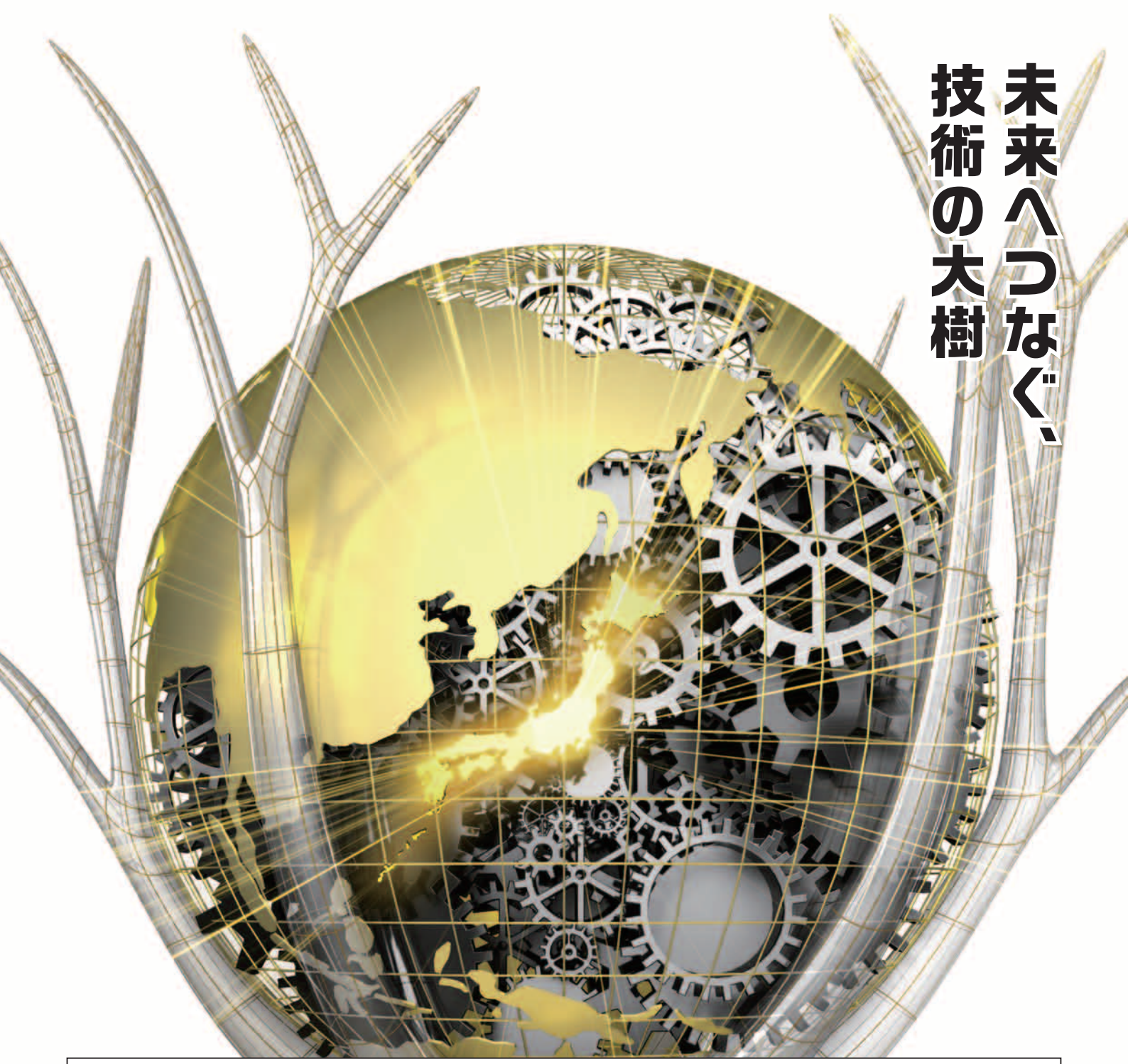


未来へつなぐ、
技術の大樹

出展のご案内

JIMTOF2018

第29回 日本国際工作機械見本市
The 29th JAPAN INTERNATIONAL MACHINE TOOL FAIR

2018年11月1日(木)→11月6日(火)
東京ビッグサイト(東京国際展示場)
主催：一般社団法人日本工作機械工業会／株式会社東京ビッグサイト
November 1(Thu.)-November 6(Tue.),2018
Venue : Tokyo Big Sight(Tokyo International Exhibition Center)
Organizers : Japan Machine Tool Builders' Association / Tokyo Big Sight Inc.

www.jimtof.org

ufi Approved International Event

JIMTO TOKYO

JIMTOF 2018

JAPAN INTERNATIONAL MACHINE TOOL FAIR

JIMTOFとは

I 世界で最も早く最先端の技術を見せる見本市

多くの出展者がJIMTOFに合わせて新製品の開発を行うなど、最先端技術がいち早く発表される場として、世界各国の業界関係者より高く評価されています。

II 質・量ともに世界レベル! 幅広い来場者層

景況に左右されることなく、近年のJIMTOFは継続的に10万人以上の来場者をお迎えしており、高く安定した集客力には定評があります。

III 充実した併催企画・高度な情報交換の場

業界最先端の技術者会議から業界トップが経営戦略を語る講演会・セミナーなどJIMTOFは専門性の高い情報が飛び交う併催企画も充実しています。

JIMTOF2018の特長 ～6つの“つなぐ”～

現在、様々な“つながり”によって新たな付加価値を創造する「Connected Industries」の実現に向け、官民が積極的に施策を展開しています。このような状況を踏まえ、JIMTOF2018では“つなぐ”をキーワードに様々な取り組みを行ってまいります。

01 先端技術と来場者をつなぐ

JIMTOFでは、世界最高水準の技術力を有する日本の工作機械メーカーをはじめ、多くの出展者が新製品・新技術を披露します。これらの出展情報を国内外の来場者へ広く展開し、来場者にとってより魅力的な国際技術ショーにしていきます。

02 来場者と出展者をつなぐ

出展者・来場者をつなぐツールとして、双方のニーズに合った検索・マッチングができる「マッチングシステム」を完備。JIMTOF2018の会期前よりアポイントを取り合うことができ、より多くの活発な商談機会を創出します。

03 技術体験と来場者をつなぐ

JIMTOF2018では、主催者企画として、ものづくりの世界を肌で体感できる参加型プログラムを実施します。さらに、工作機械業界の最先端製品や技術にフォーカスした企画を実施していきます。

04 日本と世界をつなぐ

JIMTOFは景況に左右されることなく、多くの海外出展者・来場者が参加します。前回は11,533名の海外来場者を迎えました。JIMTOF2018では、世界中からより多くのバイヤーを招へいするため、海外来場者の誘致活動をさらに強化します。

05 学生と未来をつなぐ

全国の理工系大学・高専等の学生の来場誘致を積極的に行います。JIMTOFに参加した学生が、将来、日本のモノづくりの良さを十分に理解した、製造業全体の未来を担う人材になるよう、業界に関する関心や理解を深める企画を実施します。

06 快適な空間と人をつなぐ

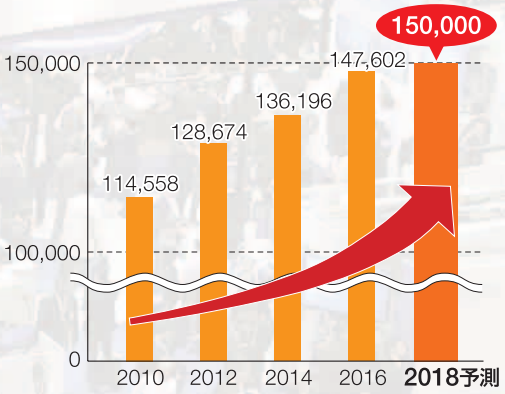
JIMTOFは毎回多くの方にご参加頂いています。休憩・食事スペースの拡充や多言語対応ができるスタッフの配置、モバイル端末用アプリの制作等を通じ、国内外の出展者・来場者にとって居心地の良い会場づくりを行います。

JIMTOF出展のメリット

01 製造業関係者を中心とした圧倒的な集客力

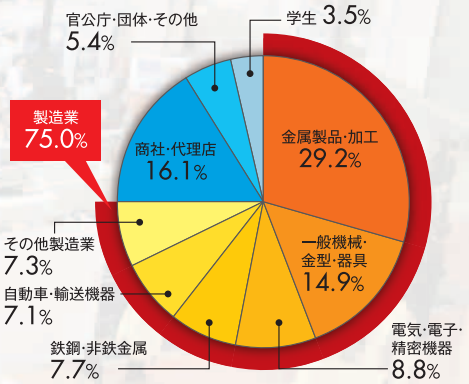
近年、JIMTOFへの来場者数は増加の一途をたどっており、JIMTOF2016では14万人を超える来場者をお迎えしております。また、全来場者の7割以上を製造業関係者が占めています。

JIMTOF来場者推移

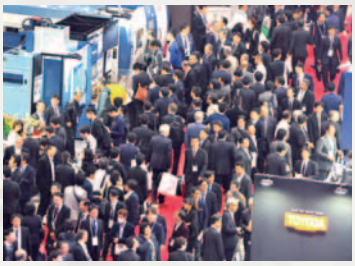


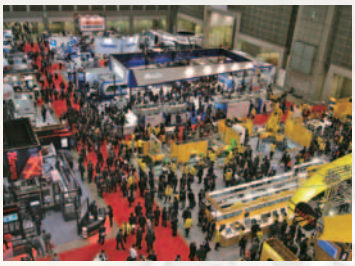
15万人に迫る来場者数

来場者の業種



7割以上が製造業関係者

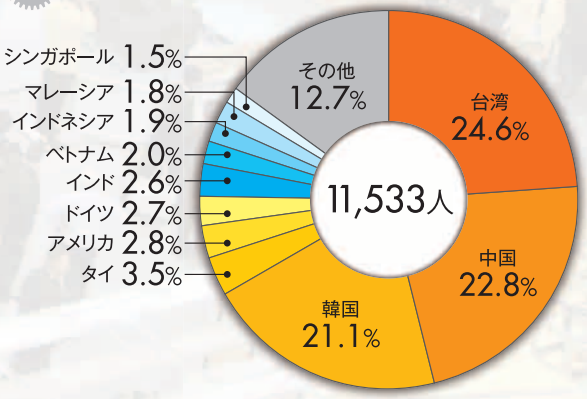




02 海外からも注目、グローバル展開のチャンス

高品質・高性能の製品・サービスを求めて、
世界各国からバイヤーが集まります。
JIMTOF2016では海外来場者数が過去最多となりました。
また、世界77ヵ国・地域からご来場いただきました。

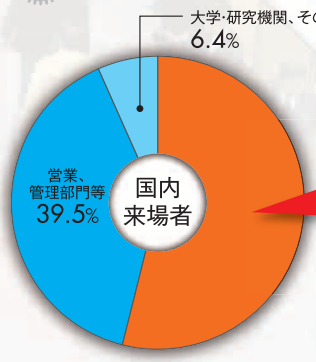
JIMTOF2016海外来場者数内訳



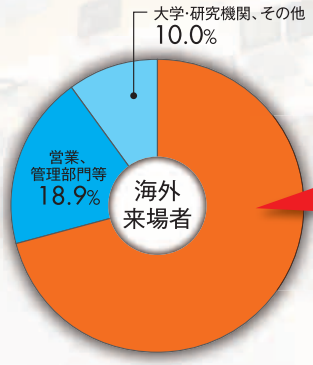
03 製品購入関与層が多数来場、豊富な商談機会

JIMTOFには製品購入権限のある役員・購買責任者や、実際に製品を取り扱い、
購入に関与する技術部門から多数来場します。直接、製品・技術をアピールし、商談に結び付けるチャンスです。

来場者の職種（JIMTOF2016）



購入関与層
（役員、購買責任者、技術部門関係者）
54.1%

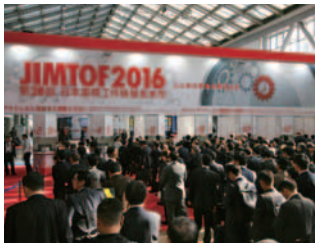


購入関与層
（役員、購買責任者、技術部門関係者）
71.1%

出展効果を高めるサービス&ツール

01 来場者データ収集の簡素化

JIMTOFでは、『来場者登録システム』を導入しています。ブースでの来場者数の把握や効率的な顧客管理を行うことが可能です。収集した来場者データは、開催後のフォローアップに非常に役立ちます。



02 出展者ワークショップ

出展者が、最先端の技術・ソリューションを紹介できるワークショップをご用意しています。事前告知用のリーフレット、公式Webサイト、公式ガイドブック、会場マップなどに掲載され、広告効果も期待できます。

03 公式Webサイトでの情報配信

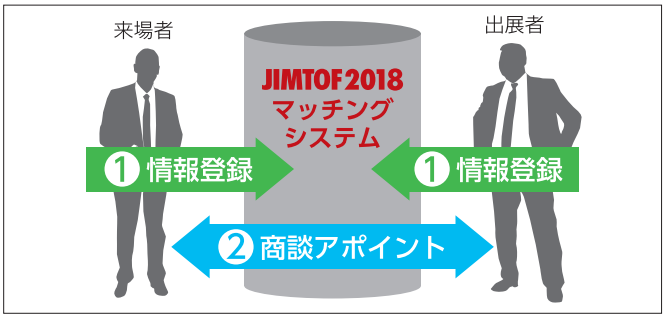
開催約1カ月前より出展企業・製品情報とブース位置を掲載します。また、出展者独自の最新ニュースリリースを配信できます。プレスやバイヤーに対し、事前に出展者情報を提供することで、ブースへの集客や商談効果を高めます。

04 出展者用広告

JIMTOFの出展者だけがご利用いただける広告媒体をご用意いたします。会場内外の看板への掲出や、公式ガイドブック、公式Webサイトへのバナー掲出など様々な広告媒体をご利用いただけます。

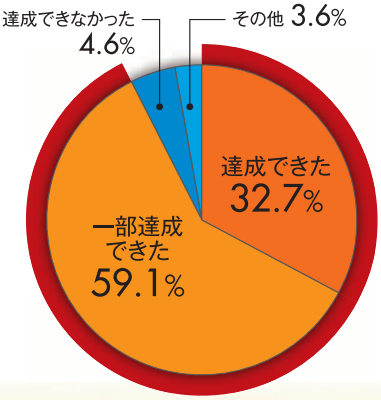
05 マッチングシステム

無料で参加頂けるマッチングシステムに製品情報を登録すると、開催前より来場者へ直接アポイントを申込むことができます。JIMTOF2016でも多くの方に参加いただきました。
JIMTOF2018でも同様のシステムを導入し、より便利で効率の良い商談機会を提供します。

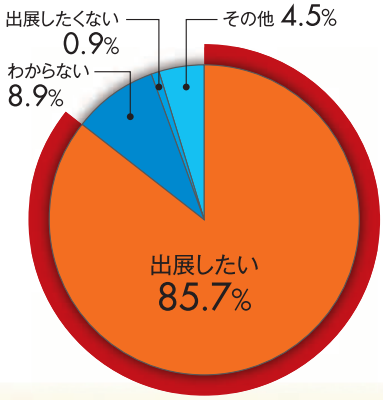


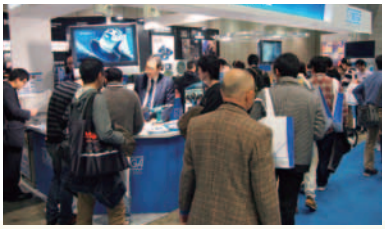
JIMTOF2016出展者の声

出展目的を達成できた



次回のJIMTOFに出展したい





2年に1回の大変重要な展示会。技術や商品等、今まで2年間培ってきたものを披露できる絶好のチャンス。毎回JIMTOFに焦点を合わせて開発している。（国内出展者）

国内外からたくさんの来場者が一堂に会し、業界各社の技術やトレンドを肌で感じることのできる、非常に魅力のある展示会。（国内出展者）

メーカーによる機械や関連機器の展示以外にも、数多くのセミナーがあり、顧客とメーカーの技術交流を促進することができる非常に素晴らしい展示会。（海外出展者）

各メーカーが最先端の技術や製品を展示しているため、最新のテクノロジーや市場動向を知ることができる。（海外出展者）

併催プログラム

講演会・セミナー

最先端の技術動向をテーマとした「IMEC（国際工作機械技術者会議）」のほかに、各界のオーソリティやパイオニアを講師に迎え、モノづくりの最新情報を発信します。

【前回実績】The 17th IMECのほか、人工知能（AI）、自動車製造、炭素繊維強化プラスチック（CFRP）、企業経営、つながる工場、アスリートを支えるモノづくりなどに関する講演会・セミナーを実施しました。

主催者企画展示

「モノづくり」の現場で活躍する熟練技能者による実演や最先端の技術に関する企画展示を通し、「モノづくり」の魅力を紹介いたします。

【前回実績】へら絞り～腕一本で作り出す高難度製品へのあくなき挑戦～福井産メガネ～職人の技と工作機械技術を結集して作り上げた世界ブランド～に関する体験型展示、トークショーを実施しました。

学生向け企画

学生にモノづくりの世界に興味を持っていただき、将来の進路選択の参考になる情報提供を行います。

【前回実績】工作機械トップセミナー～ようこそ夢のある工作機械の世界へ～、モノづくり業界紹介セミナーを実施しました。

来場者誘致のためのプロモーション活動

01 広告展開・パブリシティ活動

全国紙および業界関連紙誌、また各種インターネット媒体に、JIMTOF2018の開催告知を掲載いたします。
また、海外の有力な工作機械専門媒体に対して、JIMTOFの開催前の紹介記事掲載やJIMTOF会場内での取材活動を促進します。

【前回実績（媒体国・地域）】
中国、チェコ、ドイツ、インド、イタリア、ポーランド、南アフリカ共和国、韓国、台湾、タイ、アメリカ

02 公式WebサイトやSNSによる情報発信

JIMTOF公式WebサイトやSNSで、展示や講演会・セミナー、各種イベントを紹介します。また、出展者は製品情報や最新情報を公式Webサイトに掲載することで、効果的にPRすることができます。

03 メールマガジンによる情報発信

JIMTOF2016/2018の来場登録者に対して、開催までの期間、継続的にメールマガジンを配信し、来場意欲を高めます。

04 国内外関連展示会によるPR活動

国内外の関連展示会にて、出展募集や来場誘致活動を実施します。特に海外の展示会ではPR用の出展ブースの設置や記者発表会を開催し、現地の関係者への周知を図ります。

【前回実績】
CIMT（中国）、CCMT（中国）、EMO MILANO（イタリア）、Machine Tool Indonesia（インドネシア）、MTA VIETNAM（ベトナム）、IMTS（アメリカ）、Manufacturing Expo（タイ）、METALLOOBRABOTKA（ロシア）、SIMTOS（韓国）、TIMTOS（台湾）他

05 国内来場誘致協力要請

国内各地の工業会や行政機関、関係団体などへ直接お伺いして協力依頼を行うなど、組織的な来場誘致活動を実施します。

【前回実績】
26都道府県、193団体に協力依頼

JIMTOF2016 開催実績データ

- 来場者数 …… 147,602名（うち海外来場者 11,533人）※重複なし
- 出展者数 …… 969社（うち海外出展者 284社）※共同出展者、内部出展者を含む
- 出展規模 …… 5,518小間（49,662㎡）
- 講演・セミナー …… 31セッション
- 出展者ワークショップ …… 43セッション
- 参加海外工業会数 …… 14団体
- IMECポスターセッション参加大学・研究所 …… 54団体／68テーマ
- カタログ出展 …… 26社

≪国内外メディア掲載記事数≫

- 国内メディア 1,101　海外メディア 120　計 1,221

開催概要

名　　称： JIMTOF2018 第29回日本国際工作機械見本市
開催趣旨： 工作機械およびその関連機器等の内外商取引の促進ならびに国際間の技術の交流をはかり、もって産業の発展と貿易の振興に寄与することを目的とする。
会　　期： 2018年11月1日(木)～11月6日(火) 6日間
開場時間： 9:00～17:00
会　　場： 東京ビッグサイト(東京国際展示場)全館
主　　催： 一般社団法人 日本工作機械工業会 / 株式会社 東京ビッグサイト
後　　援： 外務省 / 経済産業省 / 東京都 / 日本商工会議所(以上、申請予定)
協　　賛： 日本工作機械輸入協会 / 一般社団法人 日本鍛圧機械工業会 / 日本精密機械工業会 / 日本機械工具工業会 / 一般社団法人 日本工作機器工業会 / 日本精密測定機器工業会 / 研削砥石工業会 / ダイヤモンド工業協会 / 日本光学測定機工業会 / 一般社団法人 日本フルードパワー工業会 / 日本試験機工業会 / 一般社団法人 日本歯車工業会
出展規模： 約49,500㎡、約5,500小間予定
展示場面積： 98,540㎡

出　展　物： 下記の新品製品とします。※p.13「出展品目類別参考表」参照
工作機械 / 鍛圧機械 / 工作機器 / 特殊鋼工具 / 超硬工具 / ダイヤモンド･CBN工具 / 研削砥石 / 歯車･歯車装置 / 油圧･空気圧･水圧機器 / 精密測定機器 / 光学測定機器 / 試験機器 / 制御装置および関連ソフトウェア(CAD、CAM等) / その他工作機械に関する環境対応機器装置･機器･資材･製品･技術及び情報
出展資格者： 前記出展物に関連する設計、製造または販売業を営む法人および団体ならびにこれに準ずる機関とします。商社や代理店は、出展予定製品の製造業者の書面による同意書または委任状が必要となります。出展者は、見本市開催期間中製品を展示し、人員を常駐させる義務があります。
出展申込単位： 1小間(3m×3m=9㎡)を基本単位とします。
入場方法： 出展者を含む完全登録を実施します。
会場構成： 原則として、上記出展物による類別展示を実施します。

出展規程

1. 料金

種 別	基本単位	小間料金	消費税（8%）	合 計
主催者会員	1小間(3m×3m)	￥270,000	￥21,600	￥291,600
協賛団体会員 海外工業会会員		￥300,000	￥24,000	￥324,000
海外･国内一般		￥360,000	￥28,800	￥388,800

※振込手数料はすべて申込者にてご負担下さい。入金金額に不足が発生した場合は、事務局より後日、請求いたします。

1-1　「海外工業会」とは、直近3回(※)のJIMTOFにおいて国際インフォメーションセンターに参加実績のある海外工業会をさし、海外工業会会員とは、その会員で、海外工業会を経由して主催者に出展を申し込んだ者とします。また主催者が認める在日外国政府機関およびそれに準ずる公的機関についても同等の扱いとします。
※直近3回の参加実績に関するお問い合わせ先：一般社団法人日本工作機械工業会(P.7ページ参照)

1-2　1ヶ所で20小間を超える申込の場合、20小間を超える部分を対象に、出展料金の10%を割引きます。
例）協賛団体会員出展者　30小間出展の場合
1-20小間：20小間×￥300,000＝6,000,000
21-30小間：10小間×￥270,000＝2,700,000
消費税等　￥696,000　出展料金合計：￥9,396,000

1-3　小間の形態･設備
原則スペースのみのお引渡しです。小間仕切りパネルを希望される出展者には、無料にて主催者が指定する規格の小間仕切りパネルを用意します(通路面には設置しません)。ただしパネルを設置する場合は、パネルの厚さ分だけスペースが狭くなります。　※簡易な装飾を含むパッケージ小間については別途「出展者マニュアル」にてご案内します。

1-4　出展料金には、下記のものを含みます。

(1)会期および搬入出期間中の出展スペース使用
(2)会期および搬入出期間中有効の出展者証(ただし、出展小間数に応じて含まれる出展者証の数は異なります。)
(3)招待券(出展小間数に応じた規定枚数)
(4)公式ガイドブックへの掲載※1
(5)公式Webサイトへの掲載※1

※1 共同出展者･内部出展者の掲載については別途費用が発生します。(共同出展者･内部出展者の定義については 2-2-(2)をご参照ください。)

1-5　各種負担金、有料サービスの事後請求について

出展に伴い、下記のお申し込みがある場合、別途料金が発生いたします。
利用料金については、見本市終了後に請求いたします。
(1)電気、給排水、圧縮空気、通信回線、床工事
(2)招待券料金(規定枚数を超える場合)
(3)商談室･会議室の利用
(4)各種印刷物への広告掲載
(5)来場者登録システムの利用
(6)出展者ワークショップの開催
(7)共同出展者･内部出展者情報の公式ガイドブック並びに公式webサイトへの掲載
(8)その他主催者が提供する有料サービス
※詳細に関しては、別途「出展者マニュアル」にてお知らせします。

2. 申込・契約

2-1　出展申込期間

種 別	出展申込期間
主催者･協賛団体会員／海外工業会会員	2017年10月2日(月)9:00～10月31日(火)23:59
国内･海外一般	2017年11月1日(水)9:00～11月30日(木)23:59

※上記の期間以外は受付いたしかねます。上記時間は日本時間が対象となります。あらかじめご了承ください。
※申し込み状況によっては、お申込みを受けられない場合もございますのであらかじめご了承ください。
※出展は先着順の決定ではありません。出展物の類別等を勘案し、主催者にて決定いたします。

2-2　出展申込方法

(1) JIMTOF公式Webサイトの「出展申込フォーム」よりお申込み下さい。Webサイト以外からのお申込みは受け付けいたしかねます。
出展申込をする場合は、出展物の概要がわかる資料(類別が判別できるもの)を郵送もしくはメールにてご提出下さい。(p.13「出展品目類別参考表」参照)。本見本市に初めて出展される方は、会社案内もお送り下さい。

(2) 複数の企業が同一小間の出展申込をする場合、代表出展者1社が申込をはじめとする手続きや各種料金の支払いなどを一括して行うこととします。
代表出展者以外の出展者のうち、
●出展ブースに自社の従業員と自社の製品やサービスを提供しているものを共同出展者
●出展ブースに従業員は提供せず、製品やサービスのみを提供しているものを内部出展者
とします。共同出展者･内部出展者については、出展承諾後、別途、有料にて登録が可能です。

(3) 商社や販売代理店が製造業者に代わって出展申込等を行う場合、出展予定製品の製造業者の書面による同意書または委任状を申込時に郵送もしくはメールにてご提出下さい。様式については任意で構いません。なお海外の製造業者に代わって出展申込等を行う場合、同意書･委任状は和文または英文とします。

(4) お申込みの代表者は本見本市の出展契約の成立について代表権のある者とします。

(5) 出展申込内容に変更が発生した場合は、速やかに(株)東京ビッグサイトJIMTOF事務局(以下、「事務局」という。)に書面で通知し承諾を得て下さい。

〈出展申込フォームに関する問合せ先 並びに 海外工業会会員および国内・海外一般問合せ先〉

株式会社 東京ビッグサイト JIMTOF事務局

〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1 TEL: 03-5530-1333　FAX: 03-5530-1222　E-mail: jimtof@tokyo-bigsight.co.jp　www.jimtof.org

〈主催・協賛団体会員問合せ先〉

各団体により支払方法等が異なりますので、別途各所属団体へご確認下さい。

各団体連絡先（2017年7月31日現在）

団体名	TEL	FAX	E-mail	Webサイト
一般社団法人日本工作機械工業会	03-3434-3961	03-3434-3763	jimtof@jmtba.or.jp	http://www.jmtba.or.jp
日本工作機械輸入協会	03-3501-5030	03-3501-5040	info@jmtia.gr.jp	http://www.jmtia.gr.jp
一般社団法人日本鍛圧機械工業会	03-3432-4579	03-3432-4804	info@j-fma.or.jp	https://j-fma.or.jp
日本精密機械工業会	03-3431-5054	03-3434-6955	info@japma.jp	http://www.japma.jp/
日本機械工具工業会	03-3526-6200	03-3526-6301	info@jta-tool.jp	http://www.jta-tool.jp/
一般社団法人日本工作機器工業会	03-3431-4103	03-3434-2613	info@jmaa.or.jp	http://www.jmaa.or.jp/
日本精密測定機器工業会	03-3434-9557	03-3434-1695	info@jpmia.gr.jp	http://www.jpmia.gr.jp
研削砥石工業会	03-3431-5644	03-3431-5645	kanri@jgw-asn.com	http://www.jgw-asn.com
ダイヤモンド工業協会	03-3580-0849	03-3580-0840	idajapan@alles.or.jp	http://userweb.alles.or.jp/idajapan/
日本光学測定機工業会	03-3435-8083	03-3435-8083	info@j-oma.jp	http://www.j-oma.jp
一般社団法人日本フルードパワー工業会	03-3433-5391	03-3434-3354	info@jfpa.biz	http://www.jfpa.biz
日本試験機工業会	03-5289-7885	03-5289-7889	jtm@jtma.jp	http://www.jtma.jp
一般社団法人日本歯車工業会	03-3431-1871	03-3431-1872	info@jgma.org	http://www.jgma.org/

2-3　出展申込後のスケジュール（※状況により変わることがあります。）

	出展関連	お支払関連
2018年1月下旬頃	出展申込承諾通知	出展申込金請求　1回目（出展料金の半額）
2月末		出展申込金納入期限　1回目（出展料金の半額）
4月	小間割通知	出展料金請求　2回目（出展料金の残金）
4月～5月		出展料金納入期限　2回目（出展料金の残金）
	出展契約の成立	
5月～6月	出展者説明会（東京・大阪・名古屋）	
6月～10月	各種申請書類提出	
10月	計画搬入期間（出展者により期間は異なります）	
11月	会期：11月1日（木）～11月6日（火）	
11月	計画搬出期間（出展者により期間は異なります）	
12月		各種負担金・有料サービスの事後請求
2019年2月	結果報告書送付	

2-4　出展申込の受諾、申込小間数の調整

主催者は出展申込の受理後、申込内容を承諾した申込者に対して、2018年1月下旬頃までにその旨を出展申込承諾書にて通知します。なお主催者は、会場収容力を超えた場合や全体の申込状況等を勘案し、前回の出展実績等を踏まえた上で出展小間数を調整すること、または出展申込を受諾できないことがあります。また申込内容等について検討した結果、申込を受諾できない場合があります。この場合、主催者は小間数の調整を必要とする申込者および出展申込の受諾ができない申込者に対して、2018年1月下旬頃までにその旨を書面にて通知します。
主催者が申込者の小間数調整を行う場合、または申込を受諾しない場合において、申込者は主催者及び協賛団体に対して補償等の金銭の請求はできません。

2-5　出展手続き

主催者は出展申込承諾書とともに、申込者に対して出展料金の1/2を出展申込金として2018年1月下旬頃までに請求します。申込者は請求書に記載する期日までに、所定の振込先に出展申込金を支払うこととします。また主催者は申込者に対して、出展申込金を差引いた出展料金を2018年4月頃までに請求します。申込者は請求書に記載する期日までに、所定の振込先に支払うこととします。(料金振込手数料は申込者の負担とさせていただきます。)申込者が協賛団体会員の場合には、主催者に代わって協賛団体が出展申込金および出展料金の請求・収納等を行うことがあります。

2-6　出展申込の取消・変更

主催者が出展申込を受諾した後、申込者は出展申込の取消・変更をすることはできません。ただし主催者に書面にてその旨を通知し、その承諾を得た場合はこの限りではありません。なお申込者が出展申込の取消を行う場合、その理由の如何にかかわらず、主催者・協賛団体のいずれも既納の料金は返還しません。

2-7　出展スペース

出展スペース(p.11「JIMTOF2018出展契約条項」第3条参照。)は主催者が小間割当決定後、出展料金残金の請求とともに申込者に通知します。申込者は決定された出展スペースに対して異議・変更の申し出を行うことはできません。また申込者は、出展スペースの全部または一部を第三者に売買・担保・譲渡・貸与または申込者相互間で交換することはできません。ただし、共同・内部出展者に対してはこの限りではありません。(共同・内部出展者については2-2 (2)をご参照ください。)

2-8　出展契約の成立

主催者が所定の期日までに、申込者による出展料金の完納を確認できた時をもって契約成立とします。これに伴い、申込者は出展者として出展スペースの使用権を取得することとします。期日までに出展料金の振込がない場合は契約不成立とみなし、申込者は出展スペースの使用権を取得しなかったものとします。この場合、理由の如何にかかわらず、主催者・協賛団体のいずれも既納の料金は返還しません。

2-9　出展契約の解除・変更

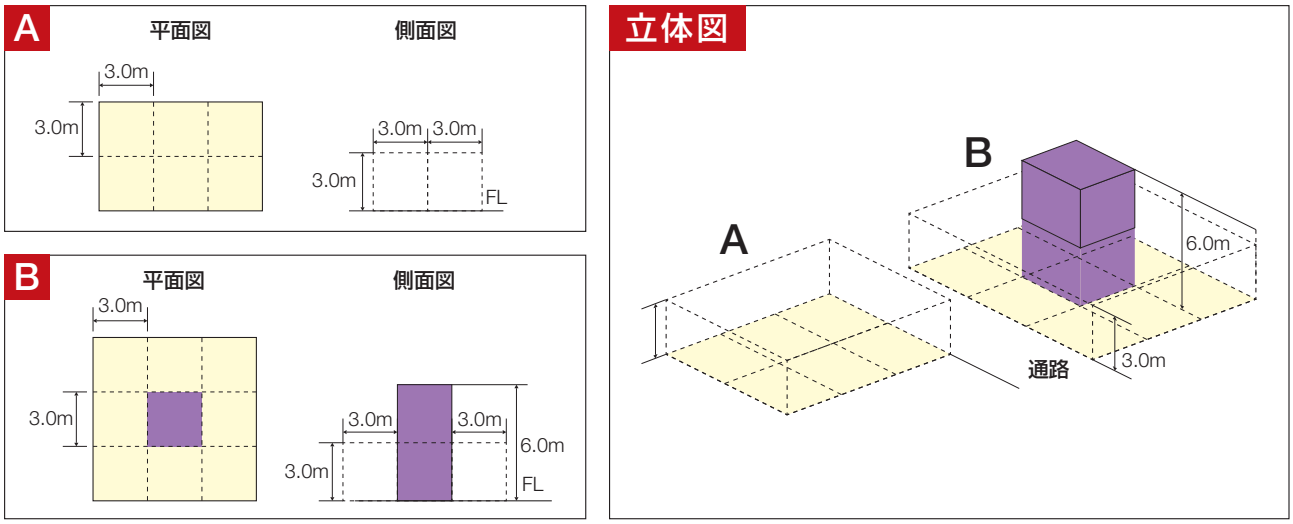
出展契約の成立後、出展者は出展契約を解除・変更をすることはできません。ただし主催者に書面にてその旨を通知し、その承諾を得た場合はこの限りではありません。出展者が契約を解除する場合、主催者は既納の出展料金およびその他各種料金を返還しません。また契約変更により既納の料金の減額が生じた場合においても、減額分を返還しません。なお出展者が主催者・協賛団体・海外工業会会員の資格を失った場合は契約内容の変更となり、一般出展者とみなされます。その場合、主催者は出展料金の差額を請求します。2018年10月31日(水)13:00までに出展者が割当出展スペースの使用を開始しない場合、主催者は契約の解除とみなし、出展者は出展スペースの使用権を失います。この場合、主催者は既納の出展料金およびその他各種料金は返還しません。なお主催者・協賛団体は、これによって生じる出展者の損害等については一切の責任を負いません。

3. 展示装飾

3-1　高さ制限

照明を含む装飾の高さは3mまでとします。(下図A参照)ただし、通路、隣地、壁面側小間外周面より3m離れた内側の範囲においては、装飾物等の高さは6mまで認めます(下図B参照。ただし、小間内バナーについてはこの限りではありません。「3-4.小間内バナーの設置」をご参照ください)。装飾物等が高さ3mを越える場合、また天井構造を有する場合は、図面を含めた計画を主催者へご提出いただきます。(展示ホールには自動火災感知器等消防設備が設置してあります。小間内に天井等を設置する場合は消防設備の妨げとなる場合があり、煙感知器、散水栓等の設置(有償)が必要となる場合があります。)なお、出展物自体には高さ制限はありませんが、3mを越えるものについては出展申込時に寸法を記入頂くことで主催者へお知らせ下さい。

装飾物の高さ制限説明図



A：高さ制限 □ 3mまで　**3mを超える装飾はできません。(薄いパネルや看板も不可)**

B：高さ制限 ■ 6mまで装飾可能

3-2　照明設置のための高さ制限の緩和

15小間以上の出展者で次の条件を満たす場合に限り、通路際からセットバックなし、隣接小間から1mのセットバックで、高さ6mまでの照明器具を設置できることとします。

(1) 展示物の特性上、来場者が見学する上で、高さ3mまでの照明では十分な光を照射できない場合(大型機を通路際に展示する場合等)

(2) 会場壁面に隣接する小間で、当該照明灯が高さ3m以上となっても、他社小間の見通しに影響を及ぼさないと認められる場合

(3) 事前に設置計画書を主催者に提出し、許可を得た出展者であること

(4) 設置可能な照明

① 展示物に照射する照明及びその支持構造物であり、装飾的要素がないこと
② 支持構造物の上部に照明を設置する形状であること
③ 支持構造物は照明の設置に必要なものに限ること
④ 照明及び支持構造物には出展者名やロゴ等の特定の企業を連想させる要素がないこと
⑤ 外観は白･黒･シルバー等シンプルな単色とし、際立って目立つものでないこと

3-3　2階建て構造 (※3階建て以上の構造は不可)

2階部分の床面積に対する小間料金は、JIMTOF2018においては、無料とします。2階建て構造物の設置は、契約出展小間数が1ヶ所の出展につき、15小間以上の出展者のみ設置可能とします。2階部分についてはその使用を商談目的の利用に限ることとします。その他、設置条件の詳細については「出展者マニュアル」にてお知らせいたします。

3-4　小間内バナーの設置

21小間以上の出展者で小間内バナーの設置を希望する場合は、安全性確保のため主催者が、別に定める料金で小間内バナーの作製および吊り下げ作業を一括して行います。

3-5　装飾資材について

日本の消防法で定めた防炎性能を有した装飾資材のみ使用が可能です。なお、海外で認定を受けた資材に関しては、認定証明書のコピー、証明書の和訳文および製品のサンプルを主催者へご提出いただきます。主催者より所轄消防署へ上記書類を提出し、認可を受けたもののみ使用が可能です。

※上記3-1～5に関する事項を含めて、展示装飾に関するその他詳細規程及び申込に関しては、「出展者マニュアル」をご参照ください。

4. 火気・危険物の取扱い

展示会場内は東京都火災予防条例により、裸火の使用、危険物の持込が禁止されております。これを解除する場合は、所轄消防署長への届出・承認が必要です。また持込量は、危険物の小間内配置レイアウトや隣接小間の状況などにより制限があります。指定数量を超える内蔵油を使用する機械の実演はできません。指定数量を越える場合は主催者から使用量等の調整をお願いすることがあります。裸火とは、炎・火花を発生させるものや器具の発熱部（灼熱して見えるもの）が露出しているものなどです。また危険物とは、消防法別表第4類に掲げる危険物（特殊引火物、第1～4石油類、動植物油）、火薬、可燃性ガスなどです。（右記別表参照）これらの取扱いを予定される出展者は、出展申込時にお知らせ下さい。また事前にこれらの取扱いに関する資料をご希望の方、ご質問のある方は主催者までお問い合わせ下さい。

消防法別表第4類　（1区画あたり）

品名	性質	指定数量（リットル）
特殊引火物		50
第一石油類	非水溶性液体	200
	水溶性液体	400
アルコール類		400
第二石油類	非水溶性液体	1,000
	水溶性液体	2,000
第三石油類	非水溶性液体	2,000
	水溶性液体	4,000
第四石油類		6,000
動植物油類		10,000

5. その他

5-1　出展物の即売の禁止

出展物を即売することは禁止します。ただし、出展物に関連する書籍類については例外といたします。

5-2　開催の中止

主催者は天災その他不可抗力等主催者の責めに帰しえない原因により、開催を中止することがあります。ただし主催者は、中止によって生じる出展者の損害もしくは費用の増加等については一切の責任を負いません。

5-3　会期、開場時間および会場規模変更

主催者は天災その他不可抗力等主催者の責めに帰しえない原因により、会期、開場時間および会場規模を変更することがあります。出展者はこの変更を理由として出展申込の取消・変更または契約の解除・変更はできません。また主催者は、変更によって生じる出展者の損害もしくは費用の増加等については一切の責任を負いません。

5-4　出展物等の管理および保全

主催者は出展物をはじめとする会場全般の管理、および保全について最善の注意を払います。しかし主催者は天災その他不可抗力等主催者の責めに帰しえない原因により、出展者に所属する出展物・装飾物等に生じる損害または盗難等については一切の責任を負いません。

5-5　損害賠償

出展者は会場の設備または建造物もしくは人身等に対し、自己またはその代理人等の不注意その他によって生じた損害等について一切の責任を負わなければなりません。

5-6　支払の責務

出展者は主催者が請求する出展料ならびに諸経費の支払いにつき、その支払いが完了するまでその責を負うものとします。

5-7　保税展示場

主催者は出展物の保税展示のため、会場を保税展示場として申請します。保税展示を希望する出展者は出展申込時にお知らせ下さい。

5-8　招聘保証書の発行について

主催者は出展者のVISA（査証）の発行に必要な招聘保証書等の書類の発行は致しません。

5-9　規程の遵守

出展者は主催者が定める本出展規程、「出展契約条項」、「出展者マニュアル」、およびその他の規程を遵守しなければなりません。出展者がこれら規程を遵守しない場合、主催者は出展申込の取消もしくは出展契約の解除をすることができます。なおこの場合、主催者はこれによって生じる出展者の損害等については一切の責任を負いません。

5-10　裁判管轄の合意

主催者または出展者が本件から生ずる紛争について訴訟を行う場合、東京地方裁判所を管轄裁判所とします。この場合、すべての規程の解釈に当っては日本語規程および日本の法規に従うものとします。

JIMTOF2018（第29回 日本国際工作機械見本市）出展契約条項

株式会社東京ビッグサイト（以下、「甲」という。）とJIMTOF2018（第29回日本国際工作機械見本市）（以下、「JIMTOF2018」という。）出展申込者（以下、「乙」という。）は、平成30年（2018年）11月1日（木）から11月6日（火）まで開催する本見本市出展にあたり、本出展契約条項を遵守し、契約を締結する。

■ 出展申込および契約申込

第1条　乙は甲に対して所定の出展申込を行い、甲がこれを受領した時をもって出展申込および契約申込が行われたものとする。

■ 出展申込金

第2条　甲は次条に定める出展規模に基づき出展料金の半額を乙に対し、出展申込金として請求する。また甲は、出展規模分の申込を承諾した旨を出展申込承諾書にて乙に通知する。乙は甲が請求する出展申込金を、請求書に記載する期日までに所定の振込先に支払わなければならない。なお、乙が甲に出展申込の取消を書面にて行い甲がこれを承認した場合、または乙が所定の期日までに出展申込金を入金しない場合は出展申込および契約申込の取消とみなし、出展申込は無効となる。また、出展申込金の入金後の出展申込取消については、理由のいかんにかかわらず、甲は乙に対して既納の出展申込金を返金しない。

2. 乙が団体の会員企業である場合、団体が出展申込金の請求および収納を行う時は、乙の団体に対する出展申込金の支払をもって、甲への出展申込金の支払とみなす。（以下、出展申込金の支払・受領につき、本契約条項において同じ。）

■ 出展規模および出展場所

第3条　出展規模は、乙が所定の出展申込時に記載する希望小間数に基づいて甲が調整し、出展申込承諾書にて乙に通知する規模とする。また、出展場所については甲が行う小間割当によって決定する。小間割当決定後、甲は乙に対して出展場所を通知する。この出展場所について、乙は甲に対して異議・変更の申し出を行うことは出来ない。（以下、この出展規模と出展場所とを「出展スペース」という。）

■ 出展料金

第4条　甲は出展申込金を差引いた出展料金を乙に対して請求する。乙はこの出展料金を請求書に記載する期日までに所定の振込先に支払わなければならない。

2. 乙が団体の会員企業である場合、団体が出展料金の請求および収納を行う時は、乙の団体に対する出展料金の支払をもって、甲への出展料金の支払とみなす。（以下、出展料金の支払・受領につき、本契約条項において同じ。）

■ 契約の成立および出展スペースの使用権

第5条　甲が所定の期日までに前条に定める乙からの出展料金の完納を確認できた時をもって契約成立とし、乙は出展者として出展スペースの使用権を取得する。なお、出展料金入金後に乙が出展申込取消を書面にて行い甲がこれを承認した場合、または乙が所定の期日までに出展料金を入金しない場合は契約不成立とみなし、乙は出展スペースの使用権を取得しなかったものとする。また、この場合理由のいかんにかかわらず、甲は乙に対して既納の料金を返金しない。

■ 出展スペースの使用期間

第6条　乙の出展スペース使用期間は、2018年11月1日（木）から2018年11月6日（火）の会期中および会期前後の期間のうち、甲が別途乙に対して通知する搬入開始日から搬出終了までの期間とする。なお、期間満了前であっても乙が第16条に定める原状回復をしたものと甲がみなした場合、乙はその使用権を失う。

■ 出展スペースの譲渡等の禁止

第7条　乙は出展スペースの全部または一部を、有償・無償を問わず、第三者に対して担保に供し、譲渡し、もしくは貸与し、または出展者相互間で交換することはできない。ただし、事前に甲に書面で届け出てその承諾を得た共同出展者または内部出展者に対して出展スペースの一部を使用させまたは貸与する場合は、この限りではない。

■ 出展契約の解除・変更

第8条　乙は出展契約を解除・変更することはできない。ただし甲に書面にてその旨を通知し、その承諾を得た場合はこの限りではない。乙が契約を解除する場合、甲は乙に既納の出展料金およびその他各種料金を返還しない。また、契約変更により既納の料金の減額が生じた場合においても、甲は乙に減額分を返還しない。なお、乙が団体の会員企業の資格を失った場合は契約内容の変更となり、乙は一般出展者とみなされる。その場合、甲は乙に出展料金の差額を請求し、乙はこれを支払うものとする。

2. 乙が次の各号のいずれかに該当する場合、甲は何等の催告なく出展契約を解除・変更することができる。この場合、甲は乙に既納の料金を返還しない。また、これにより乙に生じる損害等についての責任を一切負わない。会期中、出展契約が解除された場合、乙は一切の出展行為を即時中止し、甲の指示に従い第16条に定める原状回復をしなければならない。
   - （1）JIMTOF2018の開催趣旨に反する恐れがあるものと認められる場合
   - （2）公の秩序または善良な風俗を乱す恐れがあるものと認められる場合
   - （3）他の出展者に不都合が生じる恐れがあるものと認められる場合
   - （4）会場となる建物またはその設備に損害を与える恐れがあるものと認められる場合
   - （5）暴力団、暴力団員、暴力団関係者、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標榜ゴロ等（総称して「反社会的勢力」という。）と判明した場合やJIMTOF2018にふさわしくないと甲が判断した場合
   - （6）出展申込内容に虚偽の記載をしていた場合
   - （7）出展申込内容に変更が発生し、甲の承諾を得られない場合
   - （8）本出展契約条項、および甲が別途定める「出展規程」、「出展者マニュアル」その他の規程に反した場合、または甲の指示に従わない場合
   - （9）共同出展者または内部出展者が前各号のいずれかに該当する場合
   - （10）所定の期日までに所定の料金を振込まない場合
   - （11）その他JIMTOF2018の管理、運営上支障があるものと認められる場合

■ 見本市開催の変更および中止

第9条　天災その他不可抗力等甲の責めに帰しえない原因によって、甲は会期、開場時間および会場規模を変更または開催を中止することがある。

2. 前項により会期、開場時間および会場規模を変更する場合、甲は何等の催告なく出展契約を変更することができる。乙はこの変更を理由として出展契約を解除・変更することはできない。なお、甲はこれにより乙に生じる損害等についての責任を一切負わない。
3. 第1項により開催を中止する場合、甲は何等の催告なく出展契約を解除することができる。甲はこれにより乙に生じる損害等についての責任を一切負わない。

■ 主催者の管理と免責

第10条　会期および搬入出期間中、甲は出展物をはじめとする会場全般の管理および保全について最善の注意を払い、本見本市の円滑な運営に努めなければならない。なお、この実施に当り、乙に対し搬入出･展示および実演等の中止･制限その他必要な措置を求めることができる。この場合、乙は必要な措置を即時取らなければならない。

2. 乙が前項の措置を即時取らない場合、甲は自らの判断により必要な措置をとることができる。また、これに要する費用を乙に請求することができる。なお、甲はこれにより乙に生じる損害等についての責任を一切負わない。
3. 甲は、天災その他不可抗力等甲の責めに帰し得ない原因によって乙の出展物･装飾物等に生じる損害または盗難等についての責任を一切負わない。

■ 出展者の管理

第11条　会期および搬入出期間中、乙は自らの責任と費用で出展物･装飾物等を管理し、搬入出･展示および実演等に際し、本出展契約条項および甲が別途定める「出展規程」、「出展者マニュアル」その他の規程に基づき、本見本市の円滑な運営に努めなければならない。

2. 乙は自らまたはその代理人の不注意等によって甲または第三者に生じる損害等についての責任を一切負わなければならない。
3. 共同出展者及び内部出展者については、前2項を準用する。
4. 乙は、前項によって準用される本条第2項または前項の規定による共同出展者及び内部出展者の責任について、共同出展者及び内部出展者と連帯してその責任を負わなければならない。

■ 出展物

第12条　乙は、甲が別途定める「出展のご案内」中の「開催概要」にある出展物を出展対象として指定し、かつ事前に甲の承認を受けた物のみを展示することができる。

2. 乙が前項に違反する物を出展した場合、甲は乙に対し即時撤去を求めることができる。この場合、乙は当該出展物を即時撤去しなければならない。
3. 乙が前項の即時撤去を行わない場合、甲は自らの判断により当該出展物の撤去の他しかるべき措置を取ることができる。また、これに要する費用を乙に請求することができる。乙は甲に対してこれについて一切の請求･異議の申し立て等はできない。また、甲はこれにより乙に生じる損害等についての責任を一切負わない。

■ 設備使用等に伴う支払義務

第13条　乙は甲が提供する設備またはサービス（以下、これらを「附帯設備等」という。）を必要とする場合、甲が別途定める「出展者マニュアル」に定める手続きを取り、所定の料金を所定の期日までに支払わなければならない。

2. 共同出展者または内部出展者が附帯設備等を必要とする場合、乙がこれに関する一切の手続きと支払いを行わなければならない。

■ 装飾施工

第14条　装飾施工は、乙が自らの責任と費用において出展スペース内で行わなければならない。

2. 乙は、装飾施工については甲が別途定める「出展者マニュアル」に記載する事項を遵守しなければならない。
3. 乙が前項に違反する装飾施工をした場合、甲は即時改修を求めることができる。この場合、乙は当該装飾物を即時改修しなければならない。
4. 乙が前項の即時改修を行わない場合、甲は自らの判断により当該装飾物の改修の他しかるべき措置を取ることができる。また、これに要する費用を乙に請求することができる。甲はこれにより乙に生じる損害等についての責任を一切負わない。

■ 立ち入り点検

第15条　甲またはその代理人は会場における保全･防火･防犯その他管理運営上必要がある場合、あらかじめ乙に通知したうえで出展スペース内に立ち入り、これを点検し適宜の措置を取ることができる。ただし、緊急等により甲があらかじめ乙に通知することができない場合、事後の報告をもって足りることとする。

2. 前項の場合、乙は甲の措置に協力しなければならない。

■ 原状回復

第16条　出展スペースの使用期間が満了するまでに、乙は自らの費用で出展スペース内の出展物･装飾物その他一切の物件を撤去のうえ、出展スペースを原状に回復して甲に返還（以下、これらを「原状回復」という。）しなければならない。

2. 乙が前項の原状回復をしなかった場合、甲は出展スペース内の出展物･装飾物その他一切の物件の所有権を乙が放棄したものとみなして、これを任意に処分することができる。また、これに要する費用を乙に請求することができる。乙は甲に対してこれについての一切の請求･異議の申し立て等はできない。
3. 乙は、出展スペースの原状回復にあたって、甲に対して出展物･装飾物その他の物件の買取り、移転料その他の請求は一切できない。

■ 禁止事項

第17条　乙は次の行為をすることはできない。

（1）出展物を即売すること。（出展物に関連する書籍類他甲が認めるものは除く。）
（2）会場の建物および敷地内において、乙が出展スペース以外で出展物の展示もしくは装飾施工またはカタログの配布等の宣伝行為をすること。ただし、甲が事前に承諾した場合、この限りではない。
（3）他の出展者、来場者および甲に迷惑となる行為を行うこと。
（4）出展スペースを含む会場の建物、設備または敷地に損害を及ぼす様な行為を行うこと。
（5）本出展契約条項、および甲が別途定める「出展規程」、「出展者マニュアル」その他の規程において禁止された行為を行うこと。

■ 規程の遵守

第18条　乙は本出展契約条項、甲が別途定める「出展規程」、「出展者マニュアル」その他の規程等を遵守しなければならない。また、甲はやむを得ない事情により諸規程を変更することができる。乙はあらかじめこれに同意し、変更後の新規程等を遵守しなければならない。

■ 管轄裁判所

第19条　甲および乙が本出展契約から生ずる紛争について訴訟を行う場合、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とすることに合意する。この場合、規程の解釈に当ってはすべて日本語の規程および日本の法規に従うものとする。

■ 主催･協賛団体の地位

第20条　本契約条項に定める出展申込金、出展料金の支払および受領（第2条第2項および第4条第2項）のほか、甲がJIMTOF2018の開催に関して団体に委託した事項につき団体が乙に対して行った行為は甲の行為とみなし、それに関し乙が団体に対して行った行為は甲に対して行った行為とみなす。

■ その他

第21条　出展者は、主催者にVISA（査証）の発給に必要な招聘保証書等の書類の発行を要求することは出来ない。

第22条　本出展契約条項に定めのない事項については、甲が別途定める「出展者マニュアル」等の規程によるものとする。その他の定めのない事項または疑義を生じた事項については、甲の決定するところによるものとし、これを乙に通知する。

出展品目類別参考表

1. 工作機械
(1) 旋盤
1 普通旋盤(NC含む)
2 ロール旋盤(NC含む)
3 自動旋盤(NC含む)
4 卓上旋盤(NC含む)
5 NC旋盤(横軸)
6 NC旋盤(立軸)
7 ターニングセンタ
8 その他の旋盤(NC含む)
(2) ボール盤
9 直立ボール盤
10 ラジアルボール盤
11 卓上ボール盤
12 深穴ボール盤
13 NCボール盤
14 その他のボール盤(NC含む)
(3) 中ぐり盤
15 横中ぐり盤(NC含む)
16 横中ぐりフライス盤(NC含む)
17 ジク中ぐり盤(NC含む)
18 精密中ぐり盤(NC含む)
19 その他の中ぐり盤(NC含む)
(4) フライス盤
20 ひざ形フライス盤(NC含む)
21 ベッド形フライス盤(NC含む)
22 万能フライス盤(NC含む)
23 両頭フライス盤(NC含む)
24 その他のフライス盤(NC含む)
(5) マシニングセンタ
25 マシニングセンタ(横軸)
26 マシニングセンタ(立軸)
27 マシニングセンタ(門形)
28 マシニングセンタ(その他)
29 その他(融合機含む)
(6) 研削盤
30 円筒研削盤(NC含む)
31 内面研削盤(NC含む)
32 平面研削盤(NC含む)
33 心なし研削盤(NC含む)
34 ならい研削盤(NC含む)
35 工具研削盤(NC含む)
36 ねじ研削盤(NC含む)
37 薄切り盤(NC含む)
38 ジグ研削盤(NC含む)
39 立形研削盤(NC含む)
40 万能研削盤(NC含む)
41 カム研削盤(NC含む)
42 その他研削盤(NC含む)
(7) 仕上げ機械
43 ホーニング盤
44 超仕上げ盤
45 ラップ盤
46 その他の仕上げ盤
(8) 歯切り盤・歯車仕上げ機械
47 ホブ盤(NC含む)
48 歯車形削り盤(NC含む)
49 かさ歯車歯切り盤(NC含む)
50 歯車研削盤(NC含む)
51 歯車仕上げ機械(NC含む)
52 その他の歯切盤・歯車仕上げ機械(NC含む)
(9) 特殊加工機
53 形彫り放電加工機(NC含む)
54 ワイヤ放電加工機(NC含む)
55 細穴放電加工機(NC含む)
56 電解加工機
57 超音波加工機
58 レーザ加工機
59 液体ジェット加工機
60 電子ビーム加工機
61 その他
(10) 超精密加工機
62 超精密加工機(旋削)
63 超精密加工機(その他)
(11) その他の工作機械
64 金切りのこ盤・切断機
65 専用工作機械
66 ブローチ盤
67 積層造形加工機
68 その他

2. 鍛圧機械
(1) 液圧プレス
69 深絞プレス
70 曲げ加工プレス
71 精密打抜きプレス
72 コンニングプレス
73 矯正プレス
74 押出しプレス
75 鍛造プレス
76 コールドホビングプレス
77 粉末成形プレス
78 プレスブレーキ
79 ハイドロフォーミングプレス
80 その他
(2) 機械プレス
81 パワープレス
82 クランクプレス
83 クランクレスプレス
84 ナックルジョイントプレス
85 リンクプレス
86 ドローイングプレス
87 ダイイングマシン
88 パンチングプレス
89 プレスブレーキ
90 トランスファープレス
91 マルチスライドプレス
92 粉末成形プレス
93 ノッチングプレス
94 高速自動プレス
95 フリクションプレス
96 その他
(3) ベンディングマシン
97 ベンディングロール
98 レベラ
99 シーミングロール
100 組合せロール
101 その他の成形ロール
102 形状・丸棒・管用ベンディングマシン
103 パイプエキスパンティングロール
104 コールドロールフォーミングマシン
105 フォルディングマシン
106 その他
(4) せん断機
107 サーキュラーシャー
108 ロータリーシャー
109 ニブリングシャー
110 ギャップシャーおよびスクエアシャー
111 バーおよびアングルカッタ
112 ビレットシャー
113 その他
(5) 鍛造機
114 空気ハンマ
115 鍛造プレス
116 冷間フォーマ
117 熱間フォーマ
118 ヘッダ
119 アプセッタ
120 鍛造ロール
121 スウェージングマシン
122 その他
(6) 線材加工機
123 伸線機
124 より線機
125 直線および切断機
126 巻線機
127 その他
(7) プレス・鍛造機用付属機器および工具
128 送り装置
129 安全装置
130 金型
131 ダイセット
132 Q.D.C. 装置
133 その他
(8) その他の金属加工機
134 熔接機器
135 熱処理装置
136 洗浄および脱脂装置
137 その他

3. 工作機器
(1) 工作物保持具
138 ハンドチャック
139 パワーチャック
140 コレットチャック
141 磁力チャック
142 レースセンタ
143 回転センタ
144 その他
(2) 工具保持具
145 ミーリングチャックおよび関連附属品
146 タップホルダ
147 ボーリングバー・ボーリングヘッド
148 スリーブ・ソケット類
149 アーバ・ホルダ類
150 ドリルチャック
151 旋盤用工具保持具
152 その他
(3) 附属品
153 割出台
154 円テーブル・傾斜円テーブル・角テーブル・クロステーブル
155 マシンバイス
156 多軸ユニット
157 治具・取付具・金属加工用具
158 その他
(4) 部分品
159 クラッチ・ブレーキ
160 ボールねじ
161 直線運動用案内
162 ベアリング
163 スピンドル
164 軸継手
165 その他
(5) 附属機器
166 自動工具交換装置および付属品
167 ツールプリセッター
168 切屑処理装置
169 油温制御装置・給油潤滑装置
170 防じん・保護装置
171 切削油・潤滑油・作動油濾過装置
172 変減速機
173 パレットチェンジャー・パレットマガジン
174 その他

4. 油圧・空気圧・水圧機器
175 油圧機器
176 空気圧機器
177 水圧機器
178 その他応用関連製品

5. 歯車・歯車装置
179 歯車
180 歯車装置
181 その他

6-a. 特殊鋼工具・超硬工具・ダイヤモンド/CBN工具
(1) 工具材料
182 高速度鋼
183 超硬合金
184 コーティングチップ
185 サーメット
186 セラミックス
187 ダイヤモンド(天然・焼結)
188 CBN, WBN
189 その他の工具材料
(2)高速度鋼工具
190 ドリル
191 フライス、リーマ
192 エンドミル
193 ミーリングカッタ
194 ギヤーカッタ、ブローチ
195 タップ、ダイス
196 バイト
197 その他の切削工具
(3) 超硬工具
198 刃先交換工具
199 バイト
200 ドリル、リーマ
201 フライス、エンドミル
202 耐摩耗工具
203 引伸用ダイス
204 型類
205 都市開発工具
206 その他(工具、リサイクルを含む)
(4) ダイヤモンドおよびCBN工具
207 ダイヤモンドドレッサ・ビット
208 ダイヤモンドダイス
209 ダイヤモンドグラインディングホイール
210 ダイヤモンドカッティングソー・セグメント工具
211 ダイヤモンド切削工具
212 その他のダイヤモンド工具
213 CBN およびWBN工具
(5) サーメット工具・セラミック工具
214 サーメット工具
215 セラミック工具
(6) その他の機械工具
216 電動工具
217 電気工具
218 作業工具
219 機械刃物
220 その他の機械工具

6-b. 切削砥石・研磨材(剤)
221 切削砥石
222 研磨石・紙
223 研磨材(剤)
224 その他

7. 精密測定機器・光学測定機器・試験機器
225 ノギス(ハイトゲージ・デプスゲージを含む)
226 マイクロメータ
227 ダイヤルゲージ
228 ブロックゲージ
229 ゲージ
230 空気マイクロメータ
231 電気マイクロメータ
232 測長機
233 三次元座標測定機器
234 角度測定機器
235 ねじ測定機器
236 歯車測定機器
237 表面あらさ測定機器
238 真円度、真直度および形状測定機器
239 自動精密測定機器
240 デジタル・スケール
241 万能測定顕微鏡
242 工具顕微鏡
243 金属顕微鏡
244 投影機
245 回転計
246 その他の測定機
247 材料試験機
248 硬さ試験機
249 万能試験機
250 衝撃試験機
251 疲れ試験機
252 環境試験装置
253 震動試験機
254 つり合い試験機
255 ばね試験機
256 その他の試験機器

8. 制御装置およびコンピューターシステム
257 NC装置
258 NC支援システム
259 CAD/CAM
260 関連装置(その他)
261 生産管理システム
262 その他

9. 出版物・広報・文献および報道
263 出版物・広報・文献および報道

10. その他工作機械に関連する環境対応機器装置・機器・資材・製品・技術及び情報
264 機械および装置
265 資材および器具
266 切削油等の油類
267 環境対応機器装置
268 その他

JIMTOF2016 出展者一覧

国内

あ

株式会社IHI
株式会社IHI Ionbond JAPAN
IHI Hauzer Techno Coating B.V.
株式会社IHI機械システム
ifm efector株式会社
株式会社アイゼン
愛知産業株式会社
愛知時計電機株式会社
アイ・ティ・アイ株式会社
itp株式会社
株式会社アイトロニクス
株式会社アカツキ製作所
株式会社赤松電機製作所
秋山精鋼株式会社
アクア化学株式会社
アコージャパン株式会社
アサ電子工業株式会社
株式会社浅沼技研
株式会社アサヒ工具製作所
旭ダイヤモンド工業株式会社
株式会社アジアトレーディングコーポレーション
株式会社アステック
足立総業株式会社
厚地鉄工株式会社
株式会社アトライズイナケン
株式会社アピコ技術研究所
アプライドデザイン株式会社
株式会社アマダホールディングス
アメテック株式会社
株式会社アヤボ
株式会社アライドマテリアル
有限会社アリューズ
R-GOT株式会社
アルファーミラージュ株式会社
株式会社アルプスツール
阿波スピンドル株式会社
株式会社安藤機販
イーケーエム イエナ社
イースタン技研株式会社
イースタン電子工業株式会社
イグス株式会社
株式会社井口機工製作所
育良精機株式会社
株式会社池貝
株式会社イシイ精機
イスカルジャパン株式会社
株式会社出石
株式会社イズミコーポレーション
株式会社市川製作所
株式会社イチグチ
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
伊藤忠マシンテクノス株式会社
イネイブル株式会社
株式会社イノテック
株式会社イマオコーポレーション
株式会社イマハシ製作所
イルジンジャパン株式会社
株式会社イワシタ
株式会社イワタツール
磐田刃物株式会社
株式会社岩間工業所
株式会社インコム
株式会社インテグラ技術研究所
株式会社インプローブ
ヴァーデン販売株式会社
ヴィッテンシュタイン株式会社
ヴェロ・ジャパン株式会社
Vero Software グループ
株式会社宇都宮製作所
有限会社エイキューブ
株式会社栄工舎
永興電機工業株式会社
永進テクノ株式会社
株式会社エイビィエム
エーアイ・マシンテック株式会社
株式会社Aiソリューションズ
AFCジャパン株式会社
エクストリーム株式会社
株式会社エグロ
株式会社エスアンドエフ
エスエムダブリューオートブロック株式会社
エスオーエル株式会社
株式会社エス・ティ・シー
株式会社エスティジェイ
株式会社エステーリンク
株式会社SPIエンジニアリング
エッジキャム株式会社
株式会社Any Design
株式会社NTTデータエンジニアリングシステムズ
NKワークス株式会社
エヌティーツール株式会社
NTN株式会社
エヌビイエス株式会社
榎本工業株式会社
株式会社エフエーサービス
株式会社エフエスケー
FNS株式会社
エフ・ビー・ツール株式会社
エムーゲ・フランケン株式会社
株式会社エムエーツール
株式会社MSTコーポレーション
エムシー技研有限会社
エルアンドエム株式会社
株式会社LNSジャパン
エルゴジャパン株式会社
株式会社エレニックス
株式会社エロワ日本
エンシュウ株式会社
有限会社笈川刃物工業
オーエスシー株式会社
株式会社オーエム製作所
オークマ株式会社
OKK株式会社
大阪工機株式会社
大阪製罐株式会社
大阪精密機械株式会社
オーセンテック株式会社
株式会社オーツカ光学
大塚電子株式会社
オートデスク株式会社
大島機工株式会社
株式会社大菱計器製作所
オープン・マインド・テクノロジーズ・ジャパン株式会社
大峰工業株式会社
株式会社大宮マシナリー
オーム電機株式会社
岡崎精工株式会社
株式会社小笠原プレジジョンラボラトリー
株式会社オカスギ
岡野バルブ製造株式会社
株式会社岡本工作機械製作所
小倉クラッチ株式会社
株式会社尾崎製作所
オヂヤセイキ株式会社
株式会社オプトン
ORiN協議会
株式会社オリオン工具製作所
オリンパス株式会社
株式会社オンワード技研

か

カールストルツ・エンドスコピー・ジャパン株式会社
カールツァイス株式会社
株式会社科学計器研究所
株式会社カシフジ
カトウ工機株式会社
株式会社金型新聞社
カネテック株式会社
兼房株式会社
株式会社兼松KGK
カブト工業株式会社
株式会社唐津プレシジョン
株式会社カワイエンジニアリング
川崎重工業株式会社
川重テクノロジー株式会社
株式会社カワタテック
川田鉄工株式会社
菅機械産業株式会社
株式会社神崎高級工機製作所
関東精機株式会社
関東物産株式会社
ガンロ精機株式会社
株式会社キーエンス
喜一工具株式会社
キクカワエンタープライズ株式会社
技研株式会社
技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構
キソー株式会社
北井産業株式会社
株式会社北川鉄工所
キタムラ機械株式会社
株式会社北村製作所
株式会社木村洋行
株式会社キャドマック
キヤノンITソリューションズ株式会社
キヤノン電子株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
株式会社キャプテンインダストリーズ
キャムタス株式会社
株式会社九州工具製作所
協育歯車工業株式会社
京セラ株式会社
株式会社京二
株式会社共立合金製作所
共立精機株式会社
協和精工株式会社
協和石油ルブリカンツ株式会社
株式会社キラ・コーポレーション
株式会社紀和マシナリー
近常精機株式会社
グーリングジャパン株式会社
KUKAロボティクスジャパン株式会社
株式会社熊本精研工業
倉敷機械株式会社
グラボテック株式会社
グリーソンアジア株式会社
グリーンツール株式会社
株式会社クリエイティブマシン
株式会社クレステック
クレトイシ株式会社
株式会社クロイツ
株式会社グローバル・パーツ
株式会社グローバルダイヤモンド
株式会社グローバルテクノス
黒田精工株式会社
京滋興産株式会社
株式会社ケーメックス
ケナメタルジャパン株式会社
株式会社ケミック
ケルヒャージャパン株式会社
コアーテック株式会社
小池酸素工業株式会社
高周波精密株式会社
株式会社神戸製鋼所
光洋機械工業株式会社
広和エムテック株式会社
宏和工業株式会社
株式会社ゴーショー
株式会社コーレンス
株式会社小坂研究所
株式会社コスメック
コダマコーポレーション株式会社
コトヒラ工業株式会社
株式会社小林機械製作所
小林鉄工株式会社
小原歯車工業株式会社
コマツNTC株式会社
株式会社コメートグループ
株式会社小森安全機研究所
株式会社 是村
株式会社コンドウ
株式会社近藤製作所

さ

株式会社サーマル
株式会社サイダ・UMS
株式会社サイトウ製作所
佐藤特殊製油株式会社
株式会社サワイリエンジニアリング
三愛エコシステム株式会社
サンアロイ工業株式会社
サンインスツルメント株式会社
サンエール株式会社
三匠株式会社
株式会社三共製作所
三京ダイヤモンド工業株式会社
株式会社三桂製作所
サンゲン株式会社
サンゴバン株式会社
株式会社三次元メディア
株式会社サンジン
サンドビック株式会社
サンフレックス株式会社
三洋工具株式会社
株式会社三洋製作所
株式会社三洋マシナリー
山陽マシン株式会社
三立機器株式会社
三立精機株式会社
有限会社三輪鉱油
三和商工株式会社
株式会社三和製作所
株式会社C&Gシステムズ
ジィー・エス・エス株式会社
株式会社シーイーシー
GFマシニングソリューションズ株式会社
CKD株式会社
株式会社シーケーピー
シージーケー株式会社
株式会社ジーシーティー
株式会社CGTech
シーフォース株式会社
株式会社ジーベックテクノロジー
シーメンス株式会社
JXエネルギー株式会社
株式会社ジェイテクト
JMACS株式会社
株式会社ジェービーエム
株式会社シギヤ精機製作所
シグマ電子工業株式会社
株式会社静岡鐵工所
株式会社システムクリエイト
シチズンマシナリー株式会社
信濃機販株式会社
SYNOVA JAPAN株式会社
株式会社嶋田鉄工所
秀和工業株式会社
シュンク・ジャパン株式会社
株式会社商工経済新聞社
昌弘貿易株式会社
庄田鉄工株式会社
株式会社正和
聖和精機株式会社
聖和精密工機株式会社
昭和電機株式会社
株式会社シルバーロイ
進桜電機株式会社
株式会社進興製作所
株式会社新三協工具
株式会社真誠
新日本工機株式会社
新明和工業株式会社
スガツネ工業株式会社
株式会社菅沼砥石製作所
株式会社スギノマシン
スズキ機工株式会社
スター精密株式会社
スチューダテック株式会社
株式会社スピーディーターゲットグループ
住友重機械ファインテック株式会社
住友電気工業株式会社
株式会社スリーエー産業
スリーエム　ジャパン株式会社
株式会社 スリーピークス技研
セイコーインスツル株式会社
西部電機株式会社
株式会社セイロアジアネット
株式会社セイロジャパン
清和鉄工株式会社
株式会社セスクワ
株式会社ゼネテック
有限会社セラティジットジャパン
先生精機株式会社
双和化成株式会社
株式会社測範社
株式会社ソディック
株式会社ソディック エフ・ティ
株式会社ソディックLED
株式会社ソノテック
株式会社ソフィックス
ソマックス株式会社
株式会社ソルトン

た

第一産業株式会社
株式会社第一測範製作所
株式会社大河出版
ダイキン工業株式会社
ダイジェット工業株式会社
大昭和精機株式会社
大生工業株式会社
大同興業株式会社
株式会社大東スピニング
大同特殊鋼株式会社
ダイナミックツール株式会社
株式会社ダイマック
ダイヤテスト・ジャパン株式会社
タイユ株式会社
大洋液化ガス株式会社
株式会社太陽工機
大洋ツール株式会社
大和化成工業株式会社
株式会社ダイワキコー
大和電業株式会社
高島産業株式会社
株式会社タカトリ
株式会社タカハシキカイ
高橋刃物工業株式会社
高広工業株式会社
高松機械工業株式会社
高山商事株式会社
株式会社滝澤鉄工所
タクテックス株式会社
株式会社田倉工具製作所
竹内精工株式会社
株式会社武田機械
竹田サンテック株式会社
有限会社辰野目立加工所
株式会社タテノ
田中インポートグループ株式会社
株式会社谷テック
株式会社田野井製作所
株式会社タンガロイ
中央精機株式会社
株式会社中京
中隈商事株式会社
千代田通商株式会社
有限会社ツール・ディスカバリー
ツールドインターナショナル株式会社
ZOLLER Japan株式会社
株式会社ツガミ
津田駒工業株式会社
津根精機株式会社
株式会社ツバキE&M
つばきグループ・株式会社椿本チエイン
株式会社ツバキ・ナカシマ
THK株式会社
TACO株式会社
DMG森精機株式会社
DKSHジャパン株式会社
DTR株式会社
DPテクノロジー・ジャパン株式会社
株式会社テイケン
帝国チャック株式会社
株式会社データ・デザイン
テグテックジャパン株式会社
株式会社テクノア
テクノコート株式会社
株式会社テクノナカニシ
株式会社テクロック
株式会社テック・ヤスダ
鉄原実業株式会社
有限会社デュブリン・ジャパン・リミテッド
テラル株式会社
天龍製鋸株式会社
土井精密ラップ株式会社
東亜製砥工業株式会社
東京オイルアナリスト株式会社
株式会社東京精機工作所
株式会社東京精密
東京タッピングマシン株式会社
東京彫刻工業株式会社
株式会社東京テクニカル
東京貿易テクノシステム株式会社
株式会社東鋼
東芝機械株式会社
株式会社東振テクニカル
TOHTO株式会社
株式会社東陽
株式会社東陽
株式会社東洋機械製作所
東洋研磨材工業株式会社
東洋精機工業株式会社
トーメイダイヤ株式会社
トーヨーエイテック株式会社
TOWA株式会社
株式会社戸田精機
株式会社トミタ
豊田バンモップス株式会社
トライオプティクス・ジャパン株式会社
トランザーフィルター日本株式会社
株式会社トリオエンジニアリング
トリプルアール株式会社
トルンプ株式会社

な

株式会社ナーゲル・アオバプレシジョン
株式会社NalTO
株式会社ナイルズ・マシン
長島精工株式会社
株式会社ナガセインテグレックス
株式会社ナカニシ
中日本炉工業株式会社
株式会社長沢製作所
株式会社中村製作所
中村留精密工業株式会社
株式会社ナベヤ
鍋屋バイテック会社
株式会社ナベル
株式会社奈良情報システム
新潟精機株式会社
株式会社ニイガタマシンテクノ
新潟理研測範株式会社
株式会社ニートレックス
株式会社ニクニ
株式会社ニコンインステック
西島株式会社
株式会社西田機械工作所
西日本貿易株式会社
株式会社日刊工業新聞社
日機株式会社
株式会社日経BP
株式会社日研工作所
日鋼YPK商事株式会社
日草機械株式会社
株式会社日進機械製作所
日進工具株式会社
日進ゴム株式会社
株式会社日進製作所
日東工器株式会社
日東工業株式会社
日東商事株式会社
日藤ポリゴン株式会社
日本シュネーベルガー株式会社
日本精工株式会社
日本ダイヤモンド株式会社
日本タッパー株式会社
日本特殊陶業株式会社
日本トムソン株式会社
日本ベアリング株式会社
株式会社日本アルシス
日本ヴィジョン・エンジニアリング株式会社
日本ウォルフラム株式会社
日本エスケイエフ株式会社
日本エリコンバルザース株式会社
日本エンギス株式会社
日本オイルポンプ株式会社
日本オートマチックマシン株式会社
日本キスラー株式会社
日本クリンゲルシュベルグ株式会社
株式会社日本グレーン研究所
日本ゲージ株式会社
日本工業出版株式会社
日本ジャパラ工業株式会社
日本スピードショア株式会社
日本精機株式会社
日本精密機械工作株式会社
株式会社日本切断研究所
日本電産シンポ株式会社
日本電産トーソク株式会社
日本電子株式会社
日本特殊合金株式会社
株式会社日本ピスコ
ニューウェル・ラバーメイド・ジャパン株式会社
株式会社ニュースダイジェスト社
株式会社ニューストロング
ニューレジストン株式会社
株式会社ネオス
株式会社ノア
ノヴァンタ・ジャパン、ウエストウインドエアベアリング
ノガ・ジャパン株式会社
株式会社ノトアロイ
株式会社野村製作所
野村DS株式会社
株式会社ノリタケカンパニーリミテド

は

ハーティング株式会社
ハイウィン株式会社
パイオニア貿易株式会社
株式会社パイオニアマシンツール
株式会社ハイダック
ハイデンハイン株式会社
HAWEジャパン株式会社
株式会社白山機工
株式会社橋本テクニカル工業
パスカル株式会社
株式会社長谷川機械製作所
株式会社パトライト
株式会社羽根田商会
浜井産業株式会社
株式会社バル
バルーフ株式会社
株式会社ハル技術研究所
パルステック工業株式会社
バンドー化学株式会社
株式会社ピーシーテック
ピーティーディー株式会社
株式会社ヒーバックシステム
ピーピー・ジャパン株式会社
株式会社菱小
日立金属株式会社
株式会社ビック・ツール
株式会社ファーステック
株式会社ファースト技研
株式会社ファクト
ファナック株式会社
ファロージャパン株式会社
フィフナージャパン株式会社
FOOKE Japan株式会社
株式会社フォトロン
フォルマー・ジャパン株式会社
株式会社福島鑄商店
福田交易株式会社
富士機械製造株式会社
株式会社フジクラ
富士元工業株式会社
藤工業株式会社
株式会社不二越
フジ産業株式会社
富士精工株式会社
株式会社不二製作所
富士製砥株式会社
株式会社富士精密
富士ダイス株式会社
藤田商事株式会社
フジツール株式会社
富士電子工業株式会社
フジBC技研株式会社
富士ホーニング工業株式会社
藤本油化株式会社
二村機器株式会社
ブックスジャパン株式会社
フドー株式会社
フナソー株式会社
株式会社プライオリティ
ブラザー・スイスループ・ジャパン株式会社
ブラザー工業株式会社
ブルーム・ノボテスト株式会社
古川精機株式会社
株式会社フロージャパン
株式会社ブロードリーフ
株式会社平安コーポレーション
平和テクニカ株式会社
ヘキサゴン・メトロジー株式会社
ベクトル株式会社
ヘラマンタイトン株式会社
豊国エンジニアリング株式会社
豊和工業株式会社
ホーコス株式会社
ボッシュ株式会社
ボリュームグラフィックス株式会社
本多プラス株式会社
株式会社本間製作所
ホンマ・マシナリー株式会社

ま

マーポス株式会社
マール・ジャパン株式会社
株式会社マイクロフィックス
牧野フライス精機株式会社
株式会社牧野フライス製作所
株式会社マクニカ
株式会社マグネスケール
マコトロイ工業株式会社
株式会社マシンソル
株式会社松浦機械製作所
株式会社松岡カッター製作所
株式会社松田精機
松本機械工業株式会社
マパール株式会社
丸一切削工具株式会社
株式会社マルイテクノ
株式会社丸栄機械製作所
マルカキカイ株式会社
マン・ウント・フンメル・ジャパン株式会社
マンヨーツール株式会社
三木プーリ株式会社
ミクロン精密株式会社
株式会社ミズホ
三鷹光器株式会社
三井研削砥石株式会社
有限会社三井刻印
三井精機工業株式会社
株式会社三井ハイテック
株式会社ミツトヨ
株式会社光畑製作所
三菱重工工作機械株式会社
三菱商事テクノス株式会社
三菱電機株式会社
三菱長崎機工株式会社
三菱日立ツール株式会社
三菱マテリアル株式会社
水戸工業株式会社
ミドリ安全エア・クオリティ株式会社
ミニター株式会社
三乗工業株式会社
宮川工業株式会社
ミロク機械株式会社
株式会社ムラキ
村田機械株式会社
メイコーマシン株式会社
株式会社メクトロン
株式会社メトロール
モステックジャパン株式会社
株式会社ものづくりレビュー
モバック株式会社

や

安井インターテック株式会社
安田工業株式会社
柳瀬株式会社
矢野金属株式会社
山口産業株式会社
株式会社山崎技研
ヤマザキマザック株式会社
山田マシンツール株式会社
株式会社山本科学工具研究社
株式会社獨滿和製作所
株式会社ユーコー・コーポレーション
株式会社ユーロテクノ
ユーロプランニング株式会社
ユキ技研株式会社
ユキワ精工株式会社
油研工業株式会社
ユナイテッドグライディンググループ
株式会社ユニ・システム
ユニオンツール株式会社
ユニテック・ジャパン株式会社
ユニバルス株式会社
吉川鐵工株式会社
ヨシカワメイプル株式会社
米沢工機株式会社

ら

ライコムシステムズ株式会社
ライスハウァー株式会社
株式会社ライノス
株式会社リード
理研精機株式会社
リックス株式会社
リューベ株式会社
菱高精機株式会社
ルーレン精密株式会社
ルビシルジャパン株式会社
有限会社鈴峰
レイボルド株式会社
株式会社レチトン
レニショー株式会社
ロームヘルド・ハルダー株式会社
碌々産業株式会社
株式会社ロボテック
株式会社ロングスタマシン

わ

株式会社ワールドケミカル
YKT株式会社
YG-1ジャパン株式会社
株式会社和井田製作所
ワゴジャパン株式会社
ワルター エワーグジャパン株式会社
ワルタージャパン株式会社

※会社名は2016年当時のものとなります。

JIMTOF2016 出展者一覧

海外

A～E

A.TEC Diamond Co.,Ltd.
AFFOLTER TECHNOLOGIES SA
AGATHON AG
Air Bearings Ltd
AIR MAJOR
Air -O- Filter Environment Systems, Inc.
AKIRA SEIKI CO., LTD.
AKKO Otomotiv Makina
ALBRECHT
ALESA AG
alfa-sys ag
Alfred H. Schuette GmbH&Co.KG
Alfred Jaeger GmbH
Alicona Imaging GmbH
AM Technology Co.,Ltd
AMO Corporation
ANY POWER HYDRAULIC INDUSTRY CO., LTD.
APEX PRECISION TECHNOLOGY CORP.
Applied Automation Technologies, INC.
Applitec Moutier SA
A-Ryung Machinery Ind. Co., LTD
ATA Tools, Inc.
ate-antriebstechnik und entwicklungs gmbh
Atos spa
ATRAX
AUTOCAM TECHNOLOGY CO., LTD.
Balance systems s.r.l.
Baykal Machine Tools
BC-TECHNOLOGIES SA
BECKER GmbH
Beijing Moving-goods Precision Racks Co., Ltd.
Besco Superabrasives Co., Ltd
Best Carbide Cutting Tools, Inc
Bilsing Automation GmgH
Bio Circle Surface Technology GmbH
Blohm Jung GmbH
BO SUNG METAL INDUSTRY CO., LTD.
botek
BRINKMANN PUMPS K.H.BRINKMANN GmbH & Co. KG
Buffoli Transfer S.p.A
BUMOTEC SA
Bystronic Laser AG
Carmex Precision Tools Ltd.
CemeCon AG
CHANG SHA NAIQIANG SUPERABRASIVES CO., LTD
Chengdu Tool Research Institute Co., Ltd
CHIA LERN CO., LTD.
CHIEFTEK PRECISION Co., LTD
CHIN HUNG MACHINERY CO., LTD.
CHING HUNG MACHINERY & ELECTRIC IND. CO., LTD.
CHYUN CHIEH CNC TRADING CO., LTD.
City Tools Co., LTD
Colibri Spindles Ltd.
Compo Tech PLUS, sp d . s r .o
Conoptica AS
Cosen Mechatronics Co.,Ltd
CY CARBIDE MFG. CO., LTD.
Darex, LLC
Degen Maschinenbau GmbH
Deta International
Detron Machine Co., Ltd.
Dieterle GmbH
DLS Schmiersysteme GmbH
Dongguan Hippsc Hardware Machinery co. Ltd.
Dormer Pramet Tools Ltd
Drake Manufacturing Services Co., LLC
DT technologies CZ s.r.o.
DURI MITEC CO.,LTD.
DYC CO., LTD.
EARTH-CHAIN ENTERPRISE CO., LTD.
ECHAINTOOL INDUSTRY CO., LTD.
Electro Static Technology
Enshi Fast Leader Environmental Tech. Co., Ltd
ESCO SA
ESPRIT / DP TECHNOLOGY CORP.
Etalon AG
EUCHNER GmbH + Co
EURO-TECH CORPORATION
EVERISING MACHINE CO.
EWS Weigele GmbH & Co. KG
Exact Machinery Co., Ltd.
ExOne
EYAN MACHINE TOOLS CO., LTD.

F～J

F. Zimmermann GmbH
FCS SYSTEM SRLU
FEHLMANN AG
Ficep S.p.A.
FILAD Filtration Industry Co., Ltd.
FILTERMIST INTERNATIONAL LTD
FLADDER DANMARK A/S
FLEURY SA
FMT
FONGEI INDUSTRY CO.,LTD
FUCHUN PRECISION TECHNOLOGY CO., LTD.
FUNIK ULTRAHARD MATERIAL CO., LTD
Fuqing RongMa Grinding Wheel Co.,Ltd.
Galdabini SPA
Gebr. Reinfurt GmbH& Co.KG
GEMtool Co., LTD.
Georg Schlegel GmbH & Co.KG
GIN-YEN TECHNOLOGY INDUSTRY CO.,LTD.
GIZIN INTERNATIONAL CO., LTD.
GMN Paul Müller Industrie GmbH & Co. KG
GNUTTI TRANSFER S.p.A.
GRINTIMATE PRECISION INDUSTRY CO., LTD.
Grundfos Holding A/S
GSA TECHNOLOGY CO., LTD.
GÜDEL AG
Haas Automation,Inc
HAAS Schleifmaschinen GmbH
HABOR PRECISE INC.
Haimer GmbH
HAINBUCH GMBH SPANNENDE TECHNIK
HAMUEL Maschinenbau GmbH & Co. KG
HAN SUNG GT CO.,LTD
Hangzhou Kailan Heavy Machinery Co. Ltd.
HANGZHOU YOUSHAN FINE WORKMANSHIP MACHINERY CO., LTD
HANKOOK NSD CO., LTD.
HANSONG M&T
Hanyang F&E
Harold Habegger SA
HAUSER A Member of Hardinge grinding Group
HB World Co., Ltd
HENAN HOLD DIAMOND TECHNOLOGY CO., LTD
Henan Yalong Superhard Materials Co., Ltd.
HENAN YUXING SINO-CRYSTAL MICRO-DIAMOND CO.,LTD.
Heyuan Fuma Cemented Carbide Co.,Ltd.
HG Technology Co., Ltd.
Hofmann Mess- und Auswuchttechnik GmbH & Co.KG
Hommel+Keller GmbH
Honsberg Metallsagen GmbH
Horn. Paul Horn GmbH
HTT Maschinen GmbH
Hubei Better Materials Co., Ltd.
Hunan Boyun-Dongfang Powder Metallurgy Co.,Ltd.
HYPROSTATIK Schönfeld GmbH
IBAG
IMM Maschinenbau GmbH
INDEX-Werke GmbH & Co. KG
IND-SPHINX PRECISION LTD
IND-SPHINX PRECISION LTD (UNIT B)
Inkok Industrial Co., Ltd
INNOVATEST Europe B.V.
JAKOB Antriebstechnik GmbH
Jea Sheng Industry Co., Ltd
JETON R/D & MFG. INC.
JFLO MACHINE TOOL ACCESSORIES CO.,LTD
JIAN CHENG ELECTRIC CO., LTD.
Jiangsu Krius Machine Partsanp Accessories Co., LTd.
Jiangsu Nairuite Abrasives Co., Ltd.
JII SHENG ENTERPRISE CO.
JINAN TMMT STONE CO.,LTD
Jinan Xinlei Precision Machinery Co., Ltd
JINN FA MACHINE INDUSTRIAL CO., LTD.
JJ tools co.,Ltd.
Joen Lih Machinery Co., Ltd.

K～O

Kaiser Tool Company, Inc.
KAO FONG MACHINERY CO., LTD
Kao Ming Machinery Industrial Co.Ltd,
KAPP-NILES
KARNASCH PROFESSIONAL TOOLS GMBH
KASTO Maschinenbau GmbH & Co. KG
Kelch GmbH
KENT INDUSTRIAL CO., LTD.
KENTURN NANO.TEC. CO., LTD.
Keyarrow (Taiwan) Co., Ltd.
Kirner Schleifmaschinen GmbH & Co.KG
KODUCT CO., LTD
Konrad Friedrichs GmbH & Co. KG
KYOCERA SGS Precision Tools, Inc.
L. KELLENBERGER & Co. AG
Lamina Technologies SA
LASERPLUSS AG
LEISTRITZ PRODUKTIONSTECHNIK GMBH
Lenord, Bauer & Co. GmbH
Levicron GmbH
Liebherr-Verzahntechnik GmbH
LISTA AG
LITZ HITECH CORPORATION
LNS Management SA
LUOYANG HONGFENG ABRASIVES CO., LTD.
M.T.s.r.l
magafor
Mägerle AG Maschinenfabrik
Magnetfinish GmbH
MANFORD MACHINERY CO., LTD.
MASTERCUT TOOL CORP.
Matrix Machine Tool (Coventry) Limited.
MEP SPA
MIKRON SA AGNO
Moore Tool Company, Inc./Moore Nanotechnology Systems, LLC
Motorex AG
NINE9
Ningbo Dahua Honglian Grinding Wheel Co., Ltd.
OMAX CORPORATION
ORT Italia
OSBORN
Osterwalder AG
OTEC Prazisionsfinish GmbH
OTT-JAKOB Spanntechnik GmbH

P～T

PALMARY MACHINERY CO., LTD.
PARAGON MACHINERY CO., LTD.
PARKSON WU INDUSTRIAL CO., LTD.
PARV METAL PROCESSING CO
PCM WILLEN SA
PEMTec SNC
PLATIT AG
PMI (Precision Motion Industries, Inc.)
POSALUX SA
PRECISE France S.A.S.
Precitrame Machines SA
Profiroll Technologies GmbH
ProGrit GmbH
Qingdao Sisa Abrasives Co., LTD
Quality Vision International, Inc.
QuFu Chong De Precision Machinery Co., Ltd.
REDEX SA
REGAL MACHINERY CO.,LTD.
REGO-FIX AG
Rene Gerber AG Maschinenbau
RIELLO SISTEMI S.P.A.
ROBOWORKER Automation GmbH
Roeders GmbH
Roehm GmbH
Rollomatic SA
rose plastic AG
S&J Corp
SARIX SA
SAV Spann-Automations-Normteiletechnik GmbH
Scandinavian Tool Systems AB
Schaeffler KG
SCHAUBLIN MACHINES SA
SCHAUBLIN SA
Schaudt Mikrosa GmbH
Schmid & Wezel GmbH & Co. Maschinenfabrik
SCHOTT Diamantwerkzeuge GmbH
SEOAM MACHINERY IND CO., LTD
SEOAM MACHINERY INDUSTRY CO., LTD.
Shandong Fangzheng Machine Tools Co., Ltd
Shanghai Keli Mechanical Manufacture Co., Ltd
Sharp One Co., Ltd.
SHIN-YAIN INDUSTRIAL CO., LTD.
Shun Chuan Machinery Industrial Co., Ltd.
SHUTER ENTERPRISE CO., LTD.
SIEB & MEYER AG
SILMAX SPA
SIMTEK GmbH
SINJIN DIAMOND Industrial Corp.
SMS Maschinenbau GmbH
Soitaab Impianti s.r.l.
SPEED TIGER PRECISION TECHNOLOGY CO.,LTD
Ssangyong Materials Corp.
Strausak AG
STS CO., LTD
Suganuma abrasives (fuzhou) Co., Ltd.
SU-matic AG
SUNUS TECH CO., LTD
Suzhou Jiehe Manufacturing Co., Ltd
SUZHOU RUISEN CEMENTED CARBIDE CO., LTD
SycoTec GmbH & Co. KG
TAI CHONG COMPANY LTD.
TAIWAI CHENG SHENG METAL CO., LTD
TAIWAN EXTERNAL TRADE DEVELOPMENT COUNCIL
TAIWAN MARTINSU INC.
Taizhou Beiping Machine Tool Co., Ltd.
Taizhou Meiri Machine Tool Co., Ltd.
TAJMAC-ZPS,a.s.
TAKAMAZ-EMAG Co.,Ltd.
Tebis AG
Tech Way Advanced Materials Co.,Ltd
The Timken Corporation
TnC SHARK Co., LTD
Tongtai Machine & Tool Co., Ltd.
TOP WORK INDUSTRY CO., LTD.
Trelleborg Forsheda
Tsan Chieh Enterprise CO., Ltd.
TSCHORN

U～Z

UTILIS AG
Vapormatt Ltd,
VARGUS LTD
Vektek Inc
VERTEX MACHINERY WORKS CO., LTD.
Vici & C S.p.A
WAGNER WERKZEUGSYSTEM MUELLER GmbH
WALRUS PUMP CO., LTD.
Walther Trowal GmbH & Co. KG
WEIHAI WEIYING TOOL CO., LTD.
WEL-SPRING MARKETING CO., LTD.
Werth Messtechnik GmbH
WFL MILLTURN TECHNOLOGIES GMBH & CO. KG
Wibemo SA
WIDIN Co., Ltd.
WIKUS-Saegenfabrik Wilhelm H. Kullmann GmbH & Co. KG
WILLEMIN-MACODEL SA
WSEngineering GmbH & co.KG
X'POLE PRECISION TOOLS INC.
YAGER GEAR ENTERPRISE CO., LTD.
YANGLI GROUP CORPORATION LTD.
YEONG CHIN MACHINERY INDUSTRIES CO.,LTD.
YESTOOL Co., Ltd.
YIH TROUN ENTERPRISE CO., LTD
YOKE INDUSTRIAL CORP.
YUAN JUN FONG CASTING CO., LTD.
Zecha GmbH
Zhejiang Sanou Machinery Limited
Zhejiang UTE Bearing Co., Ltd.
ZHENG LUNG INDUSTRY CO., LTD
Zhengzhou Berlt Hard Materials CO.,LTD.
ZHENGZHOU DIAMOND PRECISION MANUFACTURING CO., LTD.
ZHENGZHOU HONGJI ABRASIVE TECH CO., LTD
Zhengzhou Pingyuan Abrasives Co., Ltd.
Zhengzhou Ruite Diamond Belt Co., Ltd.
ZZDM Superabrasives Co., Ltd.

※会社名は2016年当時のものとなります。

会場アクセス 東京ビッグサイト

〈2017年6月現在〉

電車

りんかい線

- 新木場駅(JR、地下鉄) …… 約5分 …… 下車徒歩約7分 国際展示場駅
- 大崎駅(JR) …… 約13分

ゆりかもめ

- 新橋駅(JR、地下鉄) …… 約22分 …… 下車徒歩約3分 国際展示場正門駅
- 豊洲駅(地下鉄) …… 約8分

バス

都営バス

- 東京駅八重洲口(JR、地下鉄) …… 約40分
- 東京駅丸の内南口(JR、地下鉄) …… 約40分
- 門前仲町(地下鉄) …… 約30分

空港リムジンバス

- 成田空港 …… 約60分 …… 下車徒歩約3分 有明ワシントンホテル
- 羽田空港 …… 約25分

京浜急行バス

- 横浜駅東口 …… 約50分

水上バス

- 日の出桟橋 (JR浜松町駅下車、徒歩7分) …… 約30分

東京ビッグサイト

※ご来場の際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ先
(株)東京ビッグサイト JIMTOF事務局 〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1
TEL: 03-5530-1333 FAX: 03-5530-1222 www.jimtof.org
E-mail: jimtof@tokyo-bigsight.co.jp